

# 平成24年度 事業報告

## ◎健診事業の概要

国の健康日本21、市町村の健康増進計画に基づき、県・市町村・関係団体などと連携を図りながら、「県民の検診機関」としてがん検診、特定健診事業などに積極的に取り組んだ。

また 特定健診・特定保健指導事業が平成20年度から始まり5年が経過した。この間、受診率の向上対策に市町村及び企業等の医療保険者と一体となって取り組んできたが、目標値の受診率50%には到達していないのが現状である。

平成24年度の住民検診実績が、上野原市、富士河口湖町、都留市等実施日数と受診者数増があり1,159人増加した。がん検診は胃がん検診が前年度より128人減少したが、肺、腹部超音波検診は大手企業を受託したことにより増加し、大腸は、無料クーポン券の配布、乳がんは、忍野村の新規受託もあり増加している。

一方 職域健診、学生等の受診数は23年度と比べてほとんど同数であった。

## I 住民健康診査

### 1 基本的な健康診査

#### 1-1 特定健康診査

平成20年度より、高齢者の医療確保に関する法律に基づく、特定健康診査等を各医療保険者(市町村国保、被用者保険)及び広域連合を実施主体とする、県下11市町村より受託を受け、平成24年度は、40歳から74歳を対象とした特定健診9,580人、75歳以上の後期高齢者の健診2,702人、39歳以下の若年者の健診793人合せて13,075人の一般住民の健診を実施し、前年度と比較して1,139人増加した。

受診者13,075人のメタボリックシンドローム判定結果の内訳は、基準該当1,213人(9.3%)、予備群該当1,130人(8.6%)、非該当9,849人(75.3%)、判定不能(項目不足)883人(6.7%)であった。

#### 【特定健康診査等 ①メタボリック判定】

(単位：人)

	市町村数	受診者数	メタボリック判定							
			基準該当		予備群該当		非該当		判定不能	
平成20年度	13	12,573	989	7.9%	1,689	13.4%	8,914	70.9%	981	7.8%
平成21年度	13	12,775	1,030	8.1%	1,733	13.6%	9,192	72.0%	820	6.4%
平成22年度	11	12,217	1,146	9.4%	1,548	12.7%	8,696	71.2%	827	6.8%
平成23年度	11	11,936	1,066	8.9%	1,507	12.6%	8,531	71.5%	832	7.0%
平成24年度	11	13,075	1,213	9.3%	1,130	8.6%	9,849	75.3%	883	6.8%
比較増減	0	1,139	147	—	-377	—	1,318	—	51	—

#### 【特定健康診査等 ②階層化判定】

(単位：人)

	市町村数	受診者数	階層化(保健指導レベル)判定							
			積極的支援		動機づけ支援		情報提供		判定不能	
平成20年度	13	8,522	494	5.80%	1,423	16.7%	6,596	77.4%	9	0.1%
平成21年度	13	9,107	602	6.61%	1,629	17.9%	6,937	76.2%	16	0.2%
平成22年度	11	9,646	608	6.30%	1,597	16.6%	7,441	77.1%	9	0.1%
平成23年度	11	9,491	559	5.89%	1,548	16.3%	7,379	77.7%	5	0.1%
平成24年度	11	10,375	318	3.07%	752	7.2%	9,304	89.7%	1	0.01%
比較増減	0	884	-241	—	-796	—	1,925	—	-4	—

## 1-2 特定保健指導

平成24年度、特定健診を実施した11市町村のうち5市町から特定保健指導を受託し、積極的支援56人、動機づけ支援21人の指導を実施した。

(平成24年度の特定保健指導は平成25年7月末まで継続中)

### 【特定保健指導実施状況】

市町村名	積極的支援					動機づけ支援				
	H20	H21	H22	H23	H24	H20	H21	H22	H23	H24
上野原市	/	2	7	6	7	/	6	20	5	6
都留市	18	12	6	7	34	/	/	/	/	/
富士川町	1	13	22	11	9	10	11	/	/	/
富士河口湖	/	/	/	2	5	/	/	/	11	15
南部町	/	4	3	5	1	/	/	/	/	/
合計	19	31	38	31	56	10	17	20	16	21

注) 人数は、初回面接終了者数を計上

### 【特定保健指導結果】

最終評価終了者のなかでメタボ脱出した者は、平成22年度 52人中12人(23.1%)、平成23年度 45人中6人(13.3%)であった。

平成22年度(市町村合計)

	積極的支援			動機づけ支援			合計		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
初回面接終了者	32	6	38	14	6	20	46	12	58
途中終了者	5	0	5	0	1	1	5	1	6
最終評価終了者	27	6	33	14	5	19	41	11	52
メタボ脱出者	4	3	7	5	0	5	9	3	12
内服開始者	2	0	2	0	1	1	2	1	3

平成23年度(市町村合計)

	積極的支援			動機づけ支援			合計		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
初回面接終了者	25	6	31	10	6	16	35	12	47
途中終了者	1	0	1	1	0	1	2	0	2
最終評価終了者	24	6	30	9	6	15	33	12	45
メタボ脱出者	3	0	3	2	1	3	5	1	6
内服開始者	0	0	0	1	1	2	1	1	2

※メタボ脱出者:最終評価時、腹囲・BMIともメタボリックシンドローム判定基準以下を達成した者

※内服開始者:最終評価終了者中、支援期間内に高血圧・糖尿病・脂質異常症の内服を開始した者

## Ⅱ 各種がん検診

平成24年度は市町村検診の実施日数増加と、大手企業(ファナック)職員の検診(肺、胃、超音波)を受託できたことにより増加したが、甲府市、富士吉田市(胃、超音波)の連携検診受診数が減少した影響があり、実施数に伸びはなかった。

### 1 胃がん検診

平成24年度は、県下16市町村の住民 9,897人、県職員及び事業所職員等4,722人合せて14,619人の検診を実施し、前年度と比較して128人減少した。

県医師会読影委員会による判定の結果、精密検査を要する者は1,340人 要精検率9.17%で、追跡調査の結果、精密検査を受診した者は895人、精検受診率66.8%であり、精密検査結果の内訳は、がん発見数7人(発見率0.048%)であった。

#### 【胃がん検診実施状況】

	市町村	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者数	精検受診率	がん発見数	がん発見率	
平成20年度	18	16,561	2,301	13.89%	1,681	73.06%	18	0.109%	
平成21年度	16	16,502	2,005	12.15%	1,345	67.08%	12	0.073%	
平成22年度	16	15,419	1,596	10.35%	1,132	70.93%	10	0.065%	
平成23年度	16	14,747	1,717	11.64%	1,194	69.54%	9	0.061%	
平成24年度	16	14,619	1,340	9.17%	895	66.79%	7	0.048%	
内訳	市町村	16	9,897	931	9.41%	715	76.80%	6	0.061%
	職域等	—	4,722	409	8.66%	180	44.01%	1	0.021%
比較増減	0	-128	-377	—	-299	—	-2	—	

#### 【精検結果内訳・がん以外】

	ポリープ	胃潰瘍	十二指腸潰瘍	胃・十二指腸潰瘍	その他疾患	異常認めず
平成20年度	316	111	24	11	1,158	197
平成21年度	286	101	18	0	664	259
平成22年度	284	82	24	8	536	188
平成23年度	364	97	0	0	1,098	167
平成24年度	239	68	8	7	461	111
比較増減	-125	-29	8	7	-637	-56

## 2 肺がん検診

平成24年度は、県下11市町村の住民、県職員及び事業所職員等 合わせて23,602人の検診を実施し、前年度と比較すると2,017人増加した。

受診者のうち精密検査を要する者は643人、要精検率2.72%であった。追跡調査の結果、精密検査を受診した者は475人、精検受診率73.9%であり、精密検査内訳は、がん発見数は13人で、がん発見率は0.055%であった。また、喫煙者(喫煙指数600以上)等を対象とした喀痰細胞診は247人が受診し、がん発見はされなかった。

### 【胸部検診実施状況】

		市町村数	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者数	精検受診率	がん発見数	がん発見率
平成20年度		13	44,714	1,080	2.42%	997	92.3%	22	0.049%
平成21年度		12	20,732	642	3.10%	997	155.3%	9	0.043%
平成22年度		11	20,732	571	2.75%	431	75.5%	7	0.034%
平成23年度		11	21,585	459	2.13%	347	75.6%	15	0.069%
平成24年度		11	23,602	643	2.72%	475	73.9%	13	0.055%
内訳	市町村	11	18,096	557	3.08%	442	79.4%	13	0.072%
	職域等	—	5,506	86	1.56%	33	38.4%	0	0.000%
比較増減		0	2,017	184	—	128	—	-2	—

### 【肺がん喀痰細胞診実施状況】

		市町村数	受診者数 (検体数)	異常認めず	追加検査	要精検者数	精検受診者数	がん発見数	がん発見率
平成20年度		13	1,764	1,697	1	1	1	1	0.057%
平成21年度		12	664	647	1	1	1	1	0.151%
平成22年度		10	586	569	3	0	0	0	0.000%
平成23年度		10	517	515	1	1	1	0	0.000%
平成24年度		10	247	241	0	0	0	0	0.000%
内訳	市町村	10	174	174	0	0	0	0	0.000%
	職域	—	73	67	0	0	0	0	0.000%
比較増減		0	-270	-274	-1	-1	-1	0	—

(検体不良のため検査不能があり検体数と結果数が合わない)

### 3 大腸がん検診

平成24年度、県下11市町村住民及び事業所職員合せて13,558人の検診を実施し、また平成23年度より国のがん検診推進事業(無料クーポン配布)の効果もあり受診者数が前年度に比較して1,033人増加した。

受診者のうち精密検査を要する者は678人で要精検率5.0%であった。追跡調査の結果、精密検査を受診した者は382人、精検受診率は56.3%で、精密検査結果の内訳では、がん発見数13人(発見率0.096%)であった。

#### 【大腸がん検診実施状況】

	市町村数	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者数	精検受診	がん発見数	がん発見率	
平成20年度	13	11,084	609	5.49%	299	49.1%	13	0.117%	
平成21年度	13	12,745	688	5.40%	341	49.6%	11	0.086%	
平成22年度	11	12,296	608	4.94%	310	51.0%	8	0.065%	
平成23年度	11	12,525	616	4.92%	298	48.4%	11	0.088%	
平成24年度	11	13,558	678	5.00%	382	56.3%	13	0.096%	
内訳	市町村	11	11,027	572	5.19%	365	63.8%	13	0.118%
	職域等	—	2,531	106	4.19%	17	16.0%	0	0.000%
比較増減	0	1,033	62	—	84	—	2	—	

#### 【精検結果内訳・がん以外】

	大腸ポリープ	大腸憩室	痔核・裂肛	その他	異常認めず
平成20年度	112	63	0	31	80
平成21年度	156	34	0	27	113
平成22年度	122	36	0	39	105
平成23年度	127	53	2	38	97
平成24年度	148	51	18	28	107
比較増減	21	-2	16	-10	10

## 4 乳がん検診

平成24年度は、県下11市町村の住民7,441人、37事業所職員等1,268人(冬季限定で実施した一般住民87人、街頭キャンペーンで受診された者73人含む)合せて8,709人の検診を実施し、前年度に比較して696人増加した。

検診内訳は、(マンモグラフィのみ4,185人、視触診とマンモグラフィ併用2,570人、乳腺超音波検査のみ990人、視触診と超音波検査併用914人、その他50人)の検診を実施した。受診者のうち、精密検査を要する者372人で要精検率4.27%であった。追跡調査の結果、精密検査を受診した者は314人、精検受診率は84.4%で、精密検査結果の内訳で、がん発見数16人(発見率0.184%)であった。

### 【乳がん検診実施状況】

	市町村数	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者数	精検受診率	がん発見数	がん発見率	
平成20年度	12	6,946	248	3.57%	183	73.8%	6	0.086%	
平成21年度	12	8,772	480	5.47%	296	61.7%	10	0.114%	
平成22年度	12	7,429	419	5.64%	333	79.5%	10	0.135%	
平成23年度	11	8,013	516	6.44%	414	80.2%	12	0.150%	
平成24年度	11	8,709	372	4.27%	314	84.4%	16	0.184%	
内訳	市町村	11	7,441	313	4.21%	267	85.3%	14	0.188%
	職域等	—	1,268	59	4.65%	47	79.7%	2	0.158%
比較増減	0	696	-144	—	-100	—	4	—	

### 【精検結果内訳・がん以外】

	乳腺症	線維腺腫	乳腺のう胞	その他	異常認めず
平成20年度	34	14	23	14	92
平成21年度	67	29	31	27	132
平成22年度	62	31	36	12	176
平成23年度	81	25	66	32	206
平成24年度	53	35	42	32	128
比較増減	-28	10	-24	0	-78

### 【平成24年度 実施方法別】

	市町村数	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者数	精検受診率	がん発見数	がん発見率
マンモグラフィ	—	4,185	173	4.13%	151	87.28%	7	0.167%
視触診+マンモグラフィ	—	2,570	152	5.91%	122	80.26%	4	0.156%
乳腺超音波	—	990	20	2.02%	19	95.00%	3	0.303%
視触診+乳腺超音波	—	914	25	2.74%	22	88.00%	2	0.219%
その他組合せ	—	50	2	4.00%	2	100.00%	0	0.000%

## 5 子宮がん検診

子宮頸がん検診を事業団施設にて協会けんぽ対象事業所及びレディース健診で実施した。平成24年度は、受診者139人で、前年度と比較して38人減少した、精密検査を要する者は1人、再検査を要した者2人であった。

### 【子宮頸がん検診実施状況】

	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者数	精検受診率
平成20年度	270	0	0.00%	—	—
平成21年度	265	0	0.00%	—	—
平成22年度	236	1	0.42%	1	0.42%
平成23年度	177	0	0.00%	0	0.00%
平成24年度	139	4	2.88%	1	0.72%
比較増減	-38	4	—	1	—

## 6 腹部超音波検診

上腹部臓器の肝臓、胆のう、膵臓、腎臓、脾臓を検査し、平成24年度は、16市町村の住民、及び事業所職員等合わせて20,454人の検診を実施し、前年度と比較して828人増加し、受診者のうち精密検査を要する者は1,083人で要精検率5.29%であった。

追跡調査の結果、精密検査を受診した者は645人、精検受診率は59.6%で、精密検査結果の内訳は、肝がん5人、膵臓がん1人その他4人合計でがん発見数は10人(発見率0.049%)であった。

### 【腹部超音波検診実施状況】

	市町村	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者数	精検受診率	
平成20年度	18	19,124	525	2.75%	308	1.611%	
平成21年度	18	21,441	666	3.11%	426	1.987%	
平成22年度	16	19,349	692	3.58%	437	2.259%	
平成23年度	16	19,626	893	4.55%	557	2.838%	
平成24年度	16	20,454	1,083	5.29%	645	3.153%	
内訳	市町村	16	18,495	960	5.19%	631	3.412%
	職域等	—	1,959	123	6.28%	14	0.715%
比較増減	0	828	190	—	88	—	

### 【臓器別がん発見数・率・各疾患別】

	がん							臓器別疾患数						
	肝臓 (転移 性含)	胆のう	腎臓	膵臓	その他	計	がん 発見 率	肝臓 疾患	胆のう 疾患	腎臓 疾患	膵臓 疾患	脾臓 疾患	その他 所見	異常認めず
平成20年度	3	1	1	2	4	11	0.058%	120	75	31	27	2	3	50
平成21年度	4	1	6	1	2	14	0.065%	91	135	61	60	3	25	37
平成22年度	7	0	1	0	0	8	0.041%	100	136	60	57	5	6	53
平成23年度	3	1	2	2	3	11	0.056%	215	259	115	76	5	49	58
平成24年度	5	0	0	1	4	10	0.049%	157	201	66	76	1	46	64
比較増減	2	-1	-2	-1	1	-1	—	-58	-58	-49	0	-4	-3	6

(各臓器は重複所見)

## 7 前立腺がん検診（PSA検査）

平成24年度は、県下9市町村の住民及び、事業所等3,406人の検診を実施し、前年度に比較して661人増加した。受診者のうち精密検査を要する者は154人で要精検率4.52%であった。追跡調査の結果、精密検査を受診した者は89人、精検受診率は57.8%で、精密検査結果の内訳は、がん発見数は14人（発見率0.411%）であった。

### 【前立腺がん検診実施状況】

	市町村	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者	精検受診率	がん発見数	がん発見率	前立腺がん疑い	
平成20年度	12	1,889	149	7.89%	93	62.4%	10	0.529%	35	
平成21年度	10	2,876	213	7.41%	84	39.4%	9	0.313%	41	
平成22年度	9	2,502	176	7.03%	102	58.0%	14	0.560%	41	
平成23年度	9	2,745	116	4.23%	58	50.0%	7	0.255%	16	
平成24年度	9	3,406	154	4.52%	89	57.8%	14	0.411%	23	
内訳	市町村	9	2,997	144	4.80%	86	59.7%	13	0.434%	23
	職域等	—	409	10	2.44%	3	30.0%	1	0.244%	0
比較増減	0	661	38	—	31	—	7	—	7	

	前立腺肥大	その他	異常認めず
平成20年度	28	5	15
平成21年度	18	5	11
平成22年度	26	3	18
平成23年度	22	6	17
平成24年度	25	3	16
比較増減	3	-3	-1

## 8 結核検診

平成24年度は、県下12市町村の住民及び県職、県教委、事業所職員等 合わせて46,546人の検診を実施し、前年度に比較して583人増加した。

受診者のうち精密検査を要する人は827人、要精検率1.78%であった。追跡調査の結果、精密検査を受けた者は557人、精検受診率67.3%であり、結核感染者は0人で報告されたうち4人が肺がんであった。

### 【結核検診実施状況】

	市町村	受診者数	要精検者数	精検率	精検受診者	精検受診率	発見患者数	患者発見率	肺がん	異常認めず
平成20年度	14	64,545	555	0.86%	359	64.68%	4	0.006%	0	355
平成21年度	13	40,826	836	2.05%	561	67.11%	0	0.000%	0	561
平成22年度	12	46,042	879	1.91%	578	65.76%	1	0.002%	0	245
平成23年度	12	45,963	663	1.44%	450	67.87%	0	0.000%	3	186
平成24年度	12	46,546	827	1.78%	557	67.35%	0	0.000%	4	385
比較増減		583	164	—	107	—	0	—	1	199



### Ⅲ 職域健診

労働安全衛生法及び学校保健安全法に基づき 市町村職員、市町村教職員と県職員、県教職員、大学(健康科学大学、県立大学、甲府看護専門学校等)、民間企業等の受託を受けて実施した。

民間企業健診の新規受託数は、平成24年度主な企業としてNEC、笹本会等中小企業48社を受託し前年度と比較して57人減少した。

#### 【職域検診実施状況】

	市町村教職員	市町村職員	県教職員	県職員	大学・専門学校	民間企業等	合計
平成21年度	1,664	1,211	2,072	2,936	3,283	6,397	17,563
平成22年度	1,651	706	2,150	2,615	3,048	6,886	17,056
平成23年度	1,601	1,059	2,221	2,878	2,792	7,336	17,887
平成24年度	1,585	1,046	2,132	2,877	2,786	7,404	17,830
比較増減	-16	-13	-89	-1	-6	68	-57

### Ⅳ 学校保健安全法

#### 1 心臓検診

平成24年度は、県教委関係31校、市町村教委48校の学童、生徒の12誘導心電図で11,625、心電心音461人の検査を実施し、学童、生徒数の減少のため、前年度に比較して12誘導心電図で125人減少し、心電心音では46人減少した。

標準12誘導心電図検査の要精検者数は553人、精検率4.76%で、省略4誘導2点心電心音図検査の要精検者数は52人精検率11.28%であった。小中高とも不完全右脚ブロック・異常Q波・左室肥大の疑い所見が多く発見された。

#### 【心電図・心音図検査実施状況】

	心電図検査			心音図検査			前年度対比率
	受診者数	要精検者数	精検率	受診者数	要精検者数	精検率	
平成20年度	11,607	558	4.81%	525	46	8.76%	
平成21年度	11,372	766	6.74%	501	36	7.19%	98.0%
平成22年度	11,369	642	5.65%	477	25	5.24%	100.0%
平成23年度	11,750	517	4.40%	507	26	5.13%	103.4%
平成24年度	11,625	553	4.76%	461	52	11.28%	98.9%
比較増減	-125	36	—	-46	26	—	—

## 2 寄生虫卵検査

平成24年度は、市町村教委の学童、保育園等の園児合わせて45,982人の検査を実施し、少子化等が影響して前年度に比較して2,464人減少した。

寄生虫卵検査の保卵者数は1人、保卵率0.002%であった。

### 【寄生虫卵検査実施状況】

	実施件数	保卵者	蟻虫	その他の寄生虫卵	保卵率
平成20年度	57,072	7	7	0	0.012%
平成21年度	56,121	6	6	0	0.011%
平成22年度	53,215	2	2	0	0.004%
平成23年度	48,446	7	7	0	0.014%
平成24年度	45,982	1	1	0	0.002%
比較増減	-2,464	-6	-6	0	—

## 3 尿検査

平成24年度は、県教委、市町村教委の学童、生徒及び保育園の園児等49,174人の検診を実施し、

前年度に比較して1,229人減少した。

1次検査の陽性者1,096人(陽性率2.2%)うち、2次検査を実施した人数は923人陽性者201人(陽性率21.8%)であった。

### 【尿検査実施状況】

	第1次検査			第2次検査			第1次検査内訳				第2次検査内訳			
	受診者数	陽性者	陽性率	受診者数	陽性者	陽性率	糖	蛋白	潜血	蛋白・潜血	糖	蛋白	潜血	蛋白・潜血
平成20年度	53,478	1,385	2.6%	875	300	34.3%	52	187	1,090	56	13	27	242	18
平成21年度	54,509	1,168	2.1%	971	247	25.4%	44	217	864	43	5	28	203	11
平成22年度	52,841	1,117	2.1%	951	189	19.9%	45	235	799	38	12	22	146	9
平成23年度	50,403	1,069	2.1%	900	173	19.2%	58	160	820	31	15	14	139	5
平成24年度	49,174	1,096	2.2%	923	201	21.8%	44	262	758	32	10	41	140	10
比較増減	-1,229	27	—	23	28	—	-14	102	-62	1	-5	27	1	5

## 4 血液貧血検査

平成23年度は市町村教委の学童、生徒等の1,470人の検査を実施し、前年度に比較して36人減少した。

軽度異常者は54人(異常率3.67%)要精検者8人(精検率0.54%)であった。

### 【貧血検査実施状況】

	受診者数	軽度異常者数	軽度異常率	要精検者数	精検率
平成20年度	1,522	40	2.63%	6	0.39%
平成21年度	1,497	71	4.74%	7	0.47%
平成22年度	1,430	82	5.73%	6	0.42%
平成23年度	1,506	74	4.91%	8	0.53%
平成24年度	1,470	54	3.67%	8	0.54%
比較増減	-36	-20	—	0	—

## V がん対策事業

山梨県において昭和58年からがんは死亡原因の第1位であり、全死亡者の3分の1を占めている。また、国の推計によると、男性の2人に1人、女性の3人に1人が将来がんにかかるとされている。県は、平成24年4月から「山梨県がん対策推進条例」を施行し、「がん」の総合的な対策を推進している。

健康管理事業団は、県の委託を受け「がん患者サポートセンター」を7月に設置し、平成24年7月から運営を行っている。医師、保健師、がん体験者であるピアサポーターが3位1体でがん患者の相談にあたり、がん患者やその家族の不安や悩みの解消に努めた。

また、事業団は日本対がん協会山梨県支部を兼ねており、9月のがん征圧月間中に普及啓発などを展開した。さらに、シンポジウムの開催や県主催の行事に参加し、がん検診受診率向上に向けた啓発活動を積極的に行った。

### 1 がん相談事業

「がん患者サポートセンター」は医師の相談（要予約・不定期）と毎週火曜日に保健師、ピアサポーターの面接及び電話によるがん相談を実施した。

医師相談	5件
保健師相談	43件
ピアサポーター相談	47件

### 2 医師によるがん・健康相談

県民の日記念行事において来場者に向けて医師の面接相談を行った。

### 3 シンポジウムの開催

「がん患者・家族を支える社会を目指して」をテーマに、がん患者やその家族、がん検診を推進している県・市町村・関係団体などの関係者や一般の県民が集まり、グループ・ネクサス理事長で多くの「がん対策」や「がん支援」に携わっている 天野慎介氏、ピアサポーターの小林陽子氏、新聞記者の橋田俊也氏 の3名のがん経験者をシンポジストとして招きシンポジウムを行った。

3月5日・山梨県立図書館 多目的ホール  
出席者 140名

### 4 受診率向上のための普及啓発活動

#### ・がん征圧月間街頭キャンペーン

8月25日 オギノ都留店 参加者16名

9月4日 甲府駅周辺 参加者23名

#### ・いきいき山梨ねんりんピック

9月29日 小瀬スポーツ公園 参加者4名

#### ・県民の日記念行事

11月10・11日 小瀬スポーツ公園 参加者各日10名

## VI 普及啓発活動

### 1 がん征圧月間のがん予防知識普及啓発

例年全国的に行われる、9月のがん征圧月間行事として、がん予防に関する知識の普及啓発を図るラジオCM放送と新聞広告の掲載をするとともに、8月25日のがん征圧街頭キャンペーンとして、都留市のオギノを会場に県や都留市の協力のもとがん検診啓発のチラシ、フィルターコーヒーの配布や乳がん検診を行った。そして、9月4日には甲府駅周辺において、県と県がん検診受診率向上プロジェクト企業5社の協力のもと街頭キャンペーンを行った。

また、県下全市町村、医療機関、事業所等にごがん予防知識啓発用ポスター及びリーフレットを配布した。

### 2 結核予防街頭キャンペーンの実施

結核予防週間（9月24日～30日）中に、全国一斉に展開される結核予防運動キャンペーンに併せ、本県においても県民の結核への関心を高めるとともに、結核予防に関する知識の普及啓発を図るため、9月25日に、JR甲府駅構内において、県、県愛育連合会、連合婦人会等、関係機関の協力のもと、結核予防普及啓発資料の配布などによる結核予防街頭キャンペーンを実施した。

### 3 シンポジウムの開催（再掲）

「がん患者・家族を支える社会を目指して」をテーマに、がん患者やその家族、がん検診を推進している県・市町村・関係団体などの関係者及び一般の県民が集まり、がん体験者3人の体験記から、今後、社会や家族ができる「がん患者支援」「がん患者相談」のあり方を考える機会とした。

3月5日・山梨県立図書館 多目的ホール

出席者 140名

### 4 各種イベントへの参加

県が主催するイベントに積極的に参加し、簡易健康診断、検診車の展示、結核・生活習慣病予防などに関するパネル展示及び各種パンフレットの配布などを次のとおり実施し、県民の健康づくりに対する意識の高揚に努めるとともに、事業団のPRを行った。

(1) 平成24年9月29日（土）

- 県主催「いきいき山梨ねりんピック」 於 小瀬スポーツ公園
  - ・結核・がん予防啓発リーフレット及び冊子、事業団パンフレット等配布
  - ・健康教育パネルの展示

(2) 平成24年11月10・11日（土・日）

- 県主催「第27回県民の日記念行事」 於 小瀬スポーツ公園
  - ・医師による「がん相談・健康相談」の実施 相談者22名
  - ・血圧、活力年齢測定
  - ・乳がん視触診モデル体験（40才以上希望者にはマンモグラフィ無料クーポン配布）
  - ・結核・がん予防啓発リーフレット及び冊子、事業団パンフレット等配布
  - ・健康教育パネルの展示

(3) 平成24年10月28日(日)

- 山梨県臨床衛生検査技師会主催「乳がん予防啓発キャンペーン」於 イオンモール  
・乳がん視触診モデルを使用した触診法の指導  
・乳がん自己触診法リーフレット、乳がん予防冊子等配布、

(4) 平成25年3月23日(土)

- 山梨県中小企業中央会主催「介護健康フェア」 於 アイメッセ山梨  
・血圧脈拍測定検査  
・保健師による生活習慣病指導

## 5 ホームページの活用

ホームページを活用し、事業団組織及び経営理念、事業案内による検診事業全般の内容紹介、財務諸表など広く県民に情報発信し、事業団をPRするとともに、各種がん検診、生活習慣病予防の正しい知識の普及啓発に努めた。

## 6 健康教育用資料の貸出し

がん・結核予防・生活習慣病予防ビデオ、パネル等を健康教育用資料として、市町村並びに関係各機関へ配布、貸出しを行い、がん・結核予防・生活習慣病予防に対する認識と検診の重要性について普及啓発を行った。

## 7 その他広報資料の配付

事業団広報誌「健康管理事業団だより」を年3回発行している。また、結核予防会発行の「複十字」、日本対がん協会発行の「対がん協会報」、予防医学事業中央会発行の「家族と健康」等を広報資料として市町村及び各関係機関等へ配付し、健康に関する知識の普及啓発に努めた。

## Ⅶ 研修事業

- 1 当事業団は(公財)結核予防会、(公財)日本対がん協会、(公財)予防医学事業中央会のそれぞれの山梨県支部である。

各検診事業の充実を図るため、当該3団体が主催する研修会、協議会等に職員を参加させた。

	名 称	開 催 月 日	参 加 人 員
結核 予 防 会	永年勤続職員の表彰並びに表彰式	5月23日	1人
	平成24年度関東甲信越支部ブロック会議	11月16日	2人
	第17回結核予防関係婦人団体中央講習会	2月12日～13日	2人
日 本 対 が ん 協 会	全国事務局長会議	6月14日	2人
	がん征圧全国大会	9月13日～14日	1人
	がん総合相談研修プログラム策定シンポジウム	9月30日	2人
	平成24年度関東甲信越支部連絡協議会	11月9日	3人
	第4回大腸がん健診精度向上研修会	2月1日	1人
	第36回保健師・看護師研修会	3月7日～8日	4人
予 防 医 学 中 央 会	平成24年度第1回「全国運営会議」	6月19日	1人
	平成24年度第2回「全国運営会議」	10月11日	1人
	第57回予防医学事業推進全国大会	10月12日	1人
	平成24年度予防医学事業推進関東甲信越地区会議(山梨県開催)	12月11日～12日	20人
	第47回予防医学技術研究会議	2月13日～15日	3人
	平成24年度全国業務研修会	2月21日～22日	3人

- 2 各種検診の高度化、多様化に対応するため、各関係団体等が主催する各種学会、研修会等へ職員を参加させた。

	名 称	開 催 月 日	参 加 人 員
〈総務部〉	公益財団法人移行許可・認定申請書作成実務講座	7月26日	1人
	公益法人定例講座	9月4日	1人
	(公財)栃木県保健衛生事業団 視察訪問	1月30日～31日	7人
	公益法人資金収支ベース決算実務特別講習会	3月6日	1人
	〈健診部・検査課〉		
第53回日本臨床細胞学会総会	6月1日～2日	1人	
第24回関東甲信地区臨床検査技師会生理検査研修会	9月1日～2日	2人	
山梨県臨床衛生検査技師会第19回泉郷セミナー	9月1日～2日	1人	
第21回日本婦人科がん検診学会総会・学術集会	10月20日	1人	
超音波スクリーニング研修講演会2012有明	12月7日～8日	1人	
〈健診部・放射線課〉			
第3回マンモグラフィシステムユーザー会	2月2日	2人	

- 3 県内の8つの検診機関等で構成する山梨県検診実施機関連絡協議会が3月1日に開催され、事業団もこれに参画し、精度管理の向上の諸課題に取り組んだ。

## **Ⅷ 会議の開催**

### **1 理事会**

- (1) 平成24年6月27日 於 山梨県医師会館2F講堂  
役員を選任、平成23年度事業報告、一般会計及び救急医療情報システム特別会計決算報告、平成24年度一般会計補正予算(案)、公益認定等について審議が行われ、可決承認された。
- (2) 平成24年11月21日 於 山梨県医師会館6F会議室  
公益財団法人の移行にかかわる定款変更(案)、移行後の役員等について審議が行われ、可決承認された。
- (3) 平成25年3月27日 於 山梨県医師会館6F会議室  
平成25年度事業計画(案)、主要事業の課題について、平成25年度一般会計及び救急医療情報システム特別会計収支予算(案)、規程の改正について審議が行われ、可決承認された。

### **2 経営評価委員会**

事業団の自主的な運営体制の確立を目的とし、今後の経営状況や経営強化の実施状況について適切な評価を行うため、外部の経営専門家として税理士等3名を構成メンバーとした、経営評価委員会を平成25年2月8日開催し、事業団の経営状況、就業規則等について、委員の方々から意見をいただいた。

## Ⅸ 救急医療情報センター運営業務

当センターは、平成元年4月1日から、全県ネットワークの医療情報システムの開始に伴い、県から同システムの業務委託を受けて、医師会をはじめ、医療機関並びに各市町村などの協力を得ながら、適切な医療情報の提供に努めている。平成24年度の救急案内件数は19,333件で、前年度と比較すると冬場のインフルエンザの流行により、416件増加した。

現在、24時間体制で、県民からの医療機関及び当番医の照会に対し、適切な情報提供を行う業務を実施している。

### 1 業務内容

- (1) 情報の収集業務（医療機関に設置された端末装置による応需情報の収集）
- (2) 情報の登録業務（医療機関や当番医の登録、更新）
- (3) 情報の提供業務（患者の症状、発生場所に応じた適切な医療機関の情報提供）
- (4) 各種統計の作成業務

### 2 年度別案内件数

(件)

年度	H元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10
件数	2,561	3,693	4,446	4,618	5,405	5,905	6,358	7,585	7,133	8,186
年度	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
件数	9,465	11,292	12,940	12,267	12,900	13,844	14,905	15,384	15,109	16,145
年度	H21	H22	H23	H24	合計					
件数	21,254	19,368	18,917	19,333	269,013					

### 3 案内状況

(件)

種 別		平成23年度	平成24年度
救急医療情報センター案内件数		18,917	19,333
受付時間別案内件数	深夜（0時～8時）	2,355	2,356
	日中（9時～17時）	8,566	9,825
	準夜（18時～24時）	7,996	7,152
診療科目別案内件数	内 科	5,842	6,531
	小 児 科	3,017	2,784
	整形外科	2,414	2,684
	外 科	1,927	1,874
	眼 科	1,171	1,255
	耳鼻咽喉科	1,193	1,185
	歯 科	942	1,192
	脳神経外科	655	550
	皮 膚 科	441	461
	産 婦 人 科	194	229
	泌 尿 器 科	235	219
	精神神経科	75	84
	そ の 他	811	285
計	18,917	19,333	